

セキュリティトークン取扱いに向けた 「ibet for Fin コンソーシアム」への参加について

みずほ証券株式会社（取締役社長：浜本 吉郎、以下「みずほ証券」）は、このたび、ブロックチェーン技術を用いて発行等が行われる有価証券「セキュリティ・トークン」を取り扱うためのブロックチェーンネットワークを運営する「ibet for Fin コンソーシアム(※)」(以下、本コンソーシアム)に参加しました。

セキュリティ・トークンは、ブロックチェーンに代表される分散型台帳技術やデジタル技術を活用して発行、流通される法令上の有価証券であり、取引の簡素化やフローの自動化、コストの低減、小口化を含む新しい金融商品の組成などが期待されています。

みずほ証券は、セキュリティ・トークンの発行と流通に特化したブロックチェーンプラットフォームである「ibet for Fin」を利用し、当社がこれまで取り組んできた不動産および証券化商品の知見を活かし、当該分野における各種資産を裏付けとするセキュリティ・トークンの取り扱い開始に向けて取り組んでいきます。

今後、みずほ証券は、不動産やインフラに加え、船舶・航空機等の動産を裏付けとしたトークンや社債の取り扱いを公募・私募それぞれで検討するなど、様々な領域でセキュリティ・トークンの発行に向けて取り組み、発行体の資金調達手段や投資家の資産運用手段の多様化ニーズにお応えすることで、資本市場の発展に貢献していきます。

(※) 株式会社 BOOSTRY (代表取締役社長：佐々木 俊典) が 2021 年 4 月 1 日に立ち上げ、分散型金融の基盤として発展することを目指しています。

以 上